

『新しい時代に求められる資質・能力』育成事業の研究校に選出

■ 補正予算の概要

県の新規事業となる本事業に対し、これまでの環境に関わる実践が高く評価された加須市立北川辺西小学校が研究校として選定され、平成30、31年度の2年間にわたり、埼玉県の支援（委託金）を受けながら研究することとなりました。

地球温暖化対策教育副読本「広げよう！STOP温暖化-未来の私たちのために-」を題材として、「カリキュラム・マネジメントの充実」、「現代的な諸課題に対して求められる資質・能力の育成」など、新学習指導要領において求められる教育の実践研究に取り組みます。

- ・ **実施期間** 平成30、31年度の2年間
- ・ **県の支援（委託金）** 平成30年度は研究校1校につき150千円
※ 平成31年度も同額の予算を要求する予定
- ・ **研究校** 県内4地区8小学校
- ・ **研究必須項目**
 - 1 教科横断的な視点に立った教育実践、情報収集、記録の整理等
 - 2 地球温暖化対策教育副読本を含めた環境関係事業の活用実践
 - 3 教育課程（全体計画、年間指導計画）の整備
 - 4 教育実践に伴う効果の検証等
 - 5 研究で得られた知見などの普及を目的とした授業公開や研究発表等
- ・ **北川辺西小の事業実施のねらい**
 - 1 子供たちの学力向上
 - 2 地球温暖化防止等への意識の向上と実践力
 - 3 教師の指導力向上、授業の工夫改善
 - 4 地域素材を活用した教育活動などの小中一貫教育
 - 5 「特別の教科 道徳」や外国語活動による授業実践
- ・ **北川辺西小の取組**
 - ・ 各教科等の指導計画の見直し（環境教育と各教科との関連）
 - ・ 埼玉県環境科学国際センター等の専門家との連携
 - ・ 副読本の活用と地球温暖化対策の実践（中・高学年による各教科での実践）
 - ・ 緑化活動の推進（ビオトープ、グリーンカーテン「ゴーヤドーム」、学校ファーム等）
 - ・ エコライフDAYの活用（夏1回、冬1回）

■ 補正予算額 150千円【県支出金】

学習指導改善研究事業 150千円